

湖沼等水質浄化技術分野の進捗状況及び今後の予定について

1. 平成 17 年度の進捗状況

(1) ワーキンググループ (WG) 開催経緯等

17年 3月30日～	4月13日	実証機関の募集
4月25日		平成17年度第1回WG開催 (実証機関の選定)
5月16日		実証機関選定の公表
5月19日～	6月15日	各実証機関において実証対象技術の募集
6月29日		WG第1回関係者連絡協議会開催 (実証試験計画書策定に向けた意見交換)
7月 4日		実証対象技術選定の公表
11月 9日		WG第2回関係者連絡協議会開催 (実証試験中間報告及び意見交換)

湖沼等水質浄化技術分野は、自然環境の変動に左右されやすいため、「WG関係者連絡会」を2回開催し、WGの専門家と実証機関の意見交換を図った。

(2) 実証試験状況等

各実証機関において、実証試験を実施中

2. 今後の予定

- 18年1月 第2回WG開催(実証試験結果報告書案及び今後の方針等を検討)
- 18年3月 第3回WG開催(実証試験結果報告書の承認等)

3. その他

湖沼水質浄化技術分野では、次に掲げるような課題が出ているため、今後WGにおいて、専門的見地から一部の試験の継続の必要性を検討することとしている。

自然環境の変化が、実証試験に影響を与えている技術があること

浄化メカニズムが緩やかで、実証効果の把握には長期的な観察が必要な技術があること

上記、の結果として、データが不十分で、更なる情報収集と整理が必要な技術があること

平成17年度環境技術実証モデル事業検討会
湖沼等水質浄化技術ワーキンググループ 検討員名簿

- | | |
|-------|-----------------------|
| 岡田 光正 | 広島大学工学研究科長・工学部長 |
| 島谷 幸宏 | 九州大学大学院工学研究院環境都市部門 教授 |
| 田中 仁志 | 埼玉県環境科学国際センター水環境分野 主任 |
| 福島 武彦 | 筑波大学大学院生命環境科学研究科 教授 |
| 水口 定臣 | 愛媛県環境局環境政策課 水環境係長 |